

エビバデ！

「羽幌ウィークin札幌・羽幌とつながる日」 開催した様子をご紹介します！

観光や移住ではなく、地域と継続的かつ多様な形で関わる「関係人口」の創出を目的として、昨年初開催の本イベント。2回目の開催となった今回は、町や商工会、産業団体などで構成する実行委員会が主催し、9月17日から20日までの4日間、ホテルポールスター札幌で開催しました。期間中は多くの来場者で賑わい、大盛況のうちに終了しました！

物産展

- ★甘えびや海産物の加工品、お菓子などの特産品がズラリ！
- ★17日限定で販売された「活甘えび」は開始1時間ほどで完売に！



たくさんのお客さんが長蛇の列を作っていました！



ランチbuffe

1階レストランのランチbuffeで提供された「甘えびの刺し身」と、貴重な「サフォーク肉」。



グルメなタベ

- ★重原商店による「おつまみbuffeコーナー」



2階の宴会場を会場に、森町長や村田議長、町内事業者の代表者を含め46名が参加。羽幌にゆかりのある皆さんが集まり、甘えびやホタテ、いくら、サフォーク肉など、羽幌産の食材をふんだんに使った料理を味わいながら、交流を深めました！また、新しく制作したPR動画や、生産者たちへのインタビューの様子を紹介するなど、「今の羽幌」を感じてもらえる機会となりました。

カスタマーハラスメント防止等の取組について

近年、過剰な要求や社会通念上許容される範囲を超える言動（いわゆるカスタマーハラスメント）によって、職場環境が害され、行政サービスに支障が生じるケースが懸念されています。町では、職員を守り、行政サービスを適正に提供するため、カスタマーハラスメントに対し毅然とした態度で臨むとともに、組織として本格的に対応します。

【カスタマーハラスメントとは】

町民の皆さんからのご指摘やご要望は、町政をより良くするための大切なご意見ですが、右記のような言動は、職員の人格を否定し、職場環境を悪化させる場合があります。

【対応方法】

カスタマーハラスメントと判断した場合には、警告や対応の中止等の措置を講じます。万が一、職員への迷惑行為などがあった場合は、警察や弁護士などの関係機関と連携し、厳正に対処します。また、カスタマーハラスメントの検証や証拠の保全のため、会話の録音等をさせていただく場合があります。

★カスタハラ^{きそん}の例★

- 過度な要求、不必要または過剰な回数の面会や電話などの要求
- 身体的な攻撃（暴行、傷害など）
- 精神的な攻撃（脅迫、中傷、名誉毀損、侮辱、暴言、土下座の強要など）
- 継続的な（繰り返される）言動、執拗な（しつこい）言動
- 拘束的な言動（長時間にわたって居座る、自宅等へ呼び出して帰させない、長電話など）
- 差別的、性的な言動（性別などに対する人権侵害的な発言、わいせつな発言など）
- 妥当性を欠く謝罪の要求 など